

## 気候情報

# 2005年4月の日本の天候

## 記録的な少雨（西日本）、多照（東・西日本）

### 4月の天気概況

全国的に天気は数日の周期で変化した。東日本や西日本では天気の崩れは小さく、移動性高気圧に覆われ、高温・少雨・多照となり、西日本を中心に記録的な少雨・多照となる場所があった。また、南高北低の気圧配置となり、上旬にも真夏日となる場所があった。一方、北日本では低気圧が通過することが多く、日本海側では曇りや雨または雪の日が多く、記録的寡照となる場所があった。また、低気圧の通過後には寒気が入り、北海道では下旬に積雪となる場所があり、南西諸島も上旬や中旬に寒気の影響を受けやすかった。

**上旬：**天気は数日の周期で変化した。北日本は、低気圧が通過することが多く、通過後には寒気が入って日本海側の地方を中心に曇りや雨または雪の日が多かった。一方、東日本以西では天気の崩れは小さく、移動性高気圧に覆われて晴れの日が多かった。また、南高北低の気圧配置となって南から暖かい空気が入ったため、最高気温が30℃以上の真夏日となる所もあった。

**旬平均気温**は、北日本と南西諸島で平年並で、東日本・西日本で高かった。**旬降水量**は、北日本日本海側で多く、北日本太平洋側と東・西日本日本海側で平年並、東・西日本太平洋側、南西諸島では少なかった。**旬日照時間**は、北日本で少なく、東日本、西日本太平洋側、南西諸島で多く、西日本日本海側では平年並だった。

**中旬：**初め本州南岸に前線が停滞し、全国的に曇りや雨となった。その後、北日本では短い周期で天気に変化した。東日本や西日本は移動性高気圧に覆われて晴れの日が多かった。南西諸島も中頃は移動性高気圧に覆われて晴れたが、終わりには高気圧後面で湿った空気が流れ込み、天気がぐずついた。**旬平均気温**は、北・東・西日本で平年並で、南西諸島では低かった。**旬降水量**は、北日本と東・西日本日本海側、南西諸島で少なく、東・西日本太平洋側では平年並だった。**旬日照時間**は、北日本と東日本太平洋側で平年並で、東日本日本海側と西日本で多く、南西諸島では少なかった。

**下旬：**北日本は、寒気を伴った低気圧の影響で日本海側では曇りや雨または雪の日が多く、北海道では積雪となる所があった。東日本や西日本は、移動性高気圧に覆われて晴れの日が多く、4月としての日最高気温を更新した所があったが、寒気の影響で大気の状態が不安定となり雷雨となる日もあった。南西諸島は前線の影響を受け、沖縄地方では多雨となった。**旬平均気温**は、東・西日本で高く、北日本、南西諸島で平年並だった。**旬降水量**は、東・西日本で少なく、北日本、南西諸島で平年並だった。**旬日照時間**は、東・西日本

で多く、北日本日本海側で少なく、北日本太平洋側、南西諸島で平年並だった。

### 4月の気候統計

**平均気温：**月平均気温は、東日本と西日本では高く、北日本と南西諸島は平年並だった。西日本では、平年を1℃以上上回ったところが多かった。

**降水量：**月降水量は、全国的に少なく、東日本の日本海側と西日本ではかなり少なかった。西日本では平年の40%未満となったところが多く、米子（鳥取県）、高松、鹿児島など12地点で4月の月降水量の最小値を更新した。

**日照時間：**月間日照時間は、東日本と西日本でかなり多かった。北日本では、日本海側で少なく太平洋側で多かった。また、南西諸島では平年並だった。東日本から西日本にかけては、平年の120%以上となったところが多く、鳥取、都城（宮崎県）など6地点で4月の月間日照時間の最大値を更新した。一方、札幌では月間日照時間の最小値を更新した。

**降雪・積雪：**降雪の深さ月合計は平年並か少なかったが、月最深積雪は3月までの積雪の状態を反映し、日本海側などの一部で多くなった。

（気象庁観測部統計室）

### 4月の記録（1位更新のみ）

#### ・月降水量の少ない方から（mm）

西郷 20.5 米子 30.5 下関 31.5 大分 23.5  
高松 28.5 鹿児島 49.0 など、計12地点

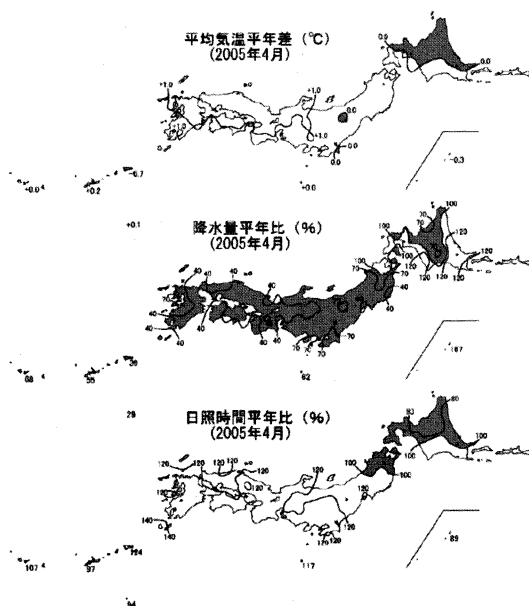
#### ・月間日照時間の多い方から（時間）

鳥取 223.4 都城 220.0 など、計6地点

#### ・月間日照時間の少ない方から（時間）

札幌 123.2

### 2005年4月の平年差（比）図



注) 陰影の部分は、平年より低い（少ない）地域を示す